

麻しん（はしか）患者の発生について（10月17日公表）

10月15日（月）、名古屋市東区の医療機関から名古屋市保健所に「10月5日に名古屋市が公表した麻しん患者と同じ職場の方に、発熱等の症状がある」旨の情報提供があり、また、名古屋市千種区の医療機関から「発熱発疹等の麻しん特有の症状がある患者を診断した」旨の情報提供があり、名古屋市衛生研究所が遺伝子検査を実施したところ、10月15日（月）及び10月16日（火）に麻しん陽性であることが判明しました。その後、本市が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

名古屋市保健所等は、健康観察等を実施するとともに、市民のみなさまへの周知・啓発に努めていきます。

今後、本市における麻しん（はしか）の発生状況等は、新しい患者等が確認された都度、患者の行動等に応じて本市公式ウェブサイト又は市政記者クラブへの資料提供により情報を提供していく予定ですので、よろしくお願い致します。

1 患者Aについて ※患者Aのワクチン接種歴及び行動等は、疫学調査時の患者自己申告に基づくものです。

（1）概要

20歳代 男性 東区在住 飲食店（接客業）A（中区）勤務 ワクチン接種歴 2回

（2）行動等

10月1日（月） 飲食店A（中区）勤務にて、10月5日本市公表の麻しん患者と接触
10月11日（木） 外出なし
10月12日（金） 19時から25時、飲食店A（中区）勤務。12日夜から発熱症状出現。
10月13日（土） 医療機関A（東区）受診
10月14日（日） 自宅静養。発熱症状消失。夕方から発疹出現。
10月15日（月） 医療機関A（東区）受診。
同 日 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

2 患者Bについて ※疫学調査の結果、現時点において患者Bの感染源は明らかになっていません。

（1）概要

3歳 女性 名東区在住 幼稚園児（幼稚園A（名東区）） ワクチン接種歴 1回

（2）行動等

10月7日（日） 幼稚園A（名東区）の運動会参加
10月8日（月） 10時から12時頃 商業施設A（千種区）利用（移動は自家用車）
10月9日（火） 付き添いで医療機関B（千種区）へ（10時から10時30分頃 市バス幹星丘2系統（又は星丘12系統）利用。12時30分から13時頃 市バス幹星丘2系統（又は星丘12系統）利用。）
夜から発熱症状出現。
10月10日（水） 医療機関B（千種区）受診（10時から10時30分頃 市バス幹星丘2系統（又は星丘12系統）利用。11時30分から12時頃 市バス幹星丘2系統（又は星丘12系統）利用。）
10月11日（木） 自宅静養

- 10月12日(金) 医療機関B(千種区)受診 (行きの移動は自家用車利用。10時40分から11時頃市バス幹星丘2系統(又は星丘12系統)利用。)
17時30分頃 商業施設A(千種区)利用 (17時頃から シャトルバス利用。17時50分頃から シャトルバス利用。)
- 10月13日(土) 夜から発疹出現
- 10月14日(日) 自宅静養
- 10月15日(月) 医療機関B(千種区)受診 (9時30分から10時頃 市バス幹星丘2系統 (星丘12系統) 利用。10時40分から11時頃 市バス幹星丘2系統 (又は星丘12系統) 利用。)
- 10月16日(火) 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

3 麻しん(はしか)について

- ・今後、さらに麻しん(はしか)が拡がる可能性があるため、麻しん(はしか)を疑う高熱と発疹の症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しん(はしか)を疑う旨を伝えた上、医療機関の指示に従い早急に受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避ける必要があります。
- ・1歳(第1期)と小学校入学前年度(第2期)に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。また、妊娠している方は麻しん(はしか)ワクチンの予防接種ができませんので、ご注意ください。